

Japanese National Honor Society - College Chapter (JNHS-CC): 日本語名誉学生団体-大学支部)は各大学で日本語学習での優秀な学業成績の達成を奨励し、それを表彰するものです。全米日本語教育学会 (AATJ))は、日本語教師が自らの優秀な学生の栄誉を称え、高い学習水準を保つとともに、キャンパス内外で学生が日本語を使用する機会を作るのを助ける目的で、JNHS-CCを設立しました。この団体への入会を推薦された学生は入会証、会員であることを示す紅白の細綱（コード）を受け取るとともに、AATJのウェブサイト、ニューズレターでその栄誉を称えられます。また、学生の入会を推薦した教師もウェブサイト、ニューズレターに名前が掲載されます。

JNHS-CCへ入会するためには次の条件を全て満たす必要があります。

- ・ 大学の学部レベルで5セメスターか7クォーターの日本語のクラスを終了したか、同等の条件を満たすこと。この5セメスター、あるいは7クォーターのクラスはすべて日本語のクラスで、大学の学位を取るためにレターグレードで取得したものでなければなりません。（聴講したクラス、あるいはパス・フェイルで取ったクラスはこれには含まれません。）学生が学士号を取った大学以外の大学で日本語を取り、その単位を移した場合も、最大2セメスターか3クォーター、あるいは（同等の条件）まで数えられます。
- ・ 日本語のクラスの平均成績 (GPA) が3.5以上
- ・ （日本語を含む）全てのコースの平均成績 (GPA) が3.0以上

入会の推薦は学生の卒業前の最後の学期に限られます。

JNHS-CC入会のメリットとしては、以下のことがあげられます。

学生の場合：

- 1) 会員であることを履歴書に記入できる（それによって就職や大学院進学が有利になる可能性がある）
- 2) 日本の会社に就職を希望する場合に、高い日本語能力を持つと判断され、採用の可能性が高まる
- 3) 長年の努力を入会証という目に見える形で手にすることができる
- 4) 長年日本語を勉強し続けて来て、あるレベルに達したという達成感を得られる
- 5) 卒業式のレセプションなどで特別表彰されることで、日本語を勉強したことを家族に喜んでもらえる
- 6) 卒業した後、たとえ日本語を続けられなくても、書面で結果が残ったことはいい思い出になる。

教師の場合:

- 1) 推薦状が書きやすくなる
- 2) 学生のモチベーションを高めることができる
- 3) 上のクラスを取る学生や日本語を専攻する学生の登録数を増やす助けとなる
- 4) 長年努力を重ねて来た学生を、口頭だけでなく、書面をもって讃えてあげることができる
- 5) 所属機関に報告することで、教師の長年の努力と献身を数字で提示できる

それぞれの大学でJNHS-CCの支部を作り、学生の入会を推薦、表彰するためには、日本語教師がAATJの会費を納めている会員でなければなりません。

入会希望の学生を推薦される場合には以下の書類が必要です。

- 1) 推薦する学生氏名のリスト（入会証には英語と日本語が併記されますので、英語と日本語をお願いします）
- 2) 学生の入会費
- 3) 入会申し込み書と会費

(1)と(2)の支払い方法はチェックにて一括をお願いします。チェックの宛先はAATJです。

申込用紙は <https://aatj.org/jnhs-cc>にあります。

申し込み用紙と入会希望の学生リストをお送りいただくと、推薦くださった先生に各学生の入会証明書とコード、各校の入会セレモニーなどに関する情報をお送りします。

証明書が届くまでには4週間ほどかかりますので、卒業のイベントなどで会員証とコードの授与を計画される場合には、あらかじめ期日をお確かめの上、お申し込みください。

さらに詳しい情報が必要な方は、jnhs@aatj.orgまでご連絡ください。